

青 整 企 第 51 号  
平成 29 年 5 月 22 日

(社)青森県建設業協会 会長 殿

青 森 県 県 土 整 備 部  
整 備 企 画 課 長

### 工事情報共有システム（ASP）試行の実施について（通知）

日頃より、県土整備行政の御理解と御協力をいただきありがとうございます。

当部では、建設産業における生産性の向上や、建設業の魅力向上等の取組を実施しているところです。

工事情報共有システム（ASP）については、工事書類等のやりとりを、インターネットを通じて行い、受発注者間の生産性を向上させるものであり、CALS/EC施策の一つであります。

国交省の工事においては、工事情報共有システム（ASP）は、すでに標準化されており、その有用性から、県の工事における実施要望が業界団体から出されております。

このような状況を受け、今年度、県発注工事におきまして、工事情報共有システム（ASP）の試行を行うことになりましたのでお知らせします。つきましては、貴协会会员への周知をよろしく申し上げます。

### 記

試行方針：別紙 1 「工事情報共有システム（ASP）の試行について」のとおり

適用月日：平成 29 年 6 月 1 日以降適用

担 当

整備企画課 技術管理グループ 堀木

Mail:kenichi\_horiki@pref.aomori.lg.jp

Tel:017-734-9645（内 6682）

Fax:017-734-8184

## 工事情報共有システム（ASP）の試行について

工事情報共有システムは、工事の施工中における受発注者間の指示、承諾、協議、通知、届出といったやりとりを、書面ではなくインターネット上で電子データによりやりとりを行うシステムであり、決裁などの承認行為を電子決裁で行うことができ、受発注者の移動時間の削減や発注者の意志決定の迅速化につながるシステムです。

青森県では、今年度から工事情報共有システム（ASP）を試行いたします。試行にあたっては、次のことに留意して実施するようよろしくお願いいたします。

### 試行の概要

(1) 対象工事：県土整備部発注工事

(2) 講習会：6月に発注者を対象とした操作講習会を実施（開催案内は別途通知）

(3) 試行方法：受注者からの希望により実施

工事情報共有システムを試行したい受注者は、契約後に発注側担当者にその旨を伝えてください。発注者は受注者から試行の申し出があった場合は、工事番号、工事名、利用するプロバイダー名を整備企画課までご報告ください。

(4) 実施時期：平成29年6月1日以降に公告する工事を対象とし、(別紙2)のとおり特記仕様書に記載します。なお、既に発注済みの工事においても受注者からの希望があれば工事情報共有システムを実施できることとします。

(5) システム：国土交通省の機能要件（Rev4.0）を満たすプロバイダー9社（別紙2参照）から受注者が選択

(6) 費用：システム利用に係る経費は受注者負担

(7) 実施内容

対象書類

別紙3のとおり

提出書類の処理（作成、提出、確認、決裁）

受発注者双方がシステム上で提出書類の作成から決裁までを行います。

電子納品

「青森県電子納品運用ガイドライン（平成23年6月）」に基づき、電子納品を行います。

電子検査

電子納品した成果品を用いて中間検査、完成検査等を行います。ただし、工事情報共有システムの対象書類となっていない書類については、通常通り紙で検査を行います。工事情報共有システムの対象データのうち紙で出力する必要がある場合は、原則として発注者が行うようにしてください。ただし、施工計画書（変更含む）と指示書については、受発注者から紙での提出をお願いいたします。

(8) 試行の検証

試行工事における課題や問題点を抽出するために、工事完成後にアンケート調査等を実施いたしますのでご協力をお願いいたします。

特記仕様書記載例

特記事項	特記事項の内容
工事情報共有システム (ASP) について	受注者が工事情報共有システム(ASP)を試行したい場合は、発注者監督員に届け出て了解を得ること。受注者は国土交通省の機能要件 (Rev4.0) を満たすプロバイダー 9 社から利用するプロバイダーを選択すること。

国土交通省の機能要件 (Rev4.0) を満たすプロバイダー 9 社

	プロバイダー名	情報共有構築方法
1	一般社団法人全国土木施工管理技士会連合会	ASP 方式
2	株式会社アイサス	ASP 方式
3	株式会社イー・シー・エス	ASP 方式
4	川田テクノシステム株式会社	ASP 方式
5	株式会社建設総合サービス	ASP 方式/サーバ方式
6	株式会社現場サポート	ASP 方式
7	東北インフォメーション・システムズ株式会社	ASP 方式
8	日本電気株式会社	ASP 方式/サーバ方式
9	株式会社ビーイング	ASP 方式

## 工事情報共有システム実証実験 対象書類一覧

格納フォルダ	サブフォルダ	納品データ名	打合せ簿情報		作成時期	工事情報共有システム 対象：協議	電子納品電子検査 ：対象 ：協議	紙提出 ：必要 ×：不要
			打合せ簿種類	管理区分				
DRAWINGS		発注図			着工前			
	SPEC	特記仕様書			着工前			
MEET	ORG	工事完成届書	提出		完成時			
		下請通知書	提出	施工管理	着工前			
		元請・下請関係者一覧表	提出	施工管理	着工前			
		施工体制台帳	提出	施工管理	着工前			
		施工体系図	提出	施工管理	着工前			
		打合せ簿（指示）	指示		着工後			
		打合せ簿（承諾）	承諾		着工後			×
		打合せ簿（協議）	協議		着工後			×
		打合せ簿（提出）	提出		着工後			×
		打合せ簿（届出）	届出		着工後			×
		打合せ簿（その他）	報告等		着工後			×
		工事材料確認申請書	提出	施工管理	着工後			
		出来形管理帳票	提出	出来形管理	施工管理	×		
		品質管理帳票	提出	品質管理	施工管理	×		
		工事履行報告書 打合せ簿の様式で提出	報告	施工管理	着工後			×
		請負工事被害報告書	報告	安全管理	着工後			
		請負工事被害確認書	通知	安全管理	着工後			
		関係官庁協議資料	報告	施工管理	着工後			
		近隣協議資料	報告	施工管理	着工後			
		再生資源利用実施書 （建設資材搬入工事用）	提出	施工管理	着工後			
再生資源利用促進実施書 （建設資材搬出工事用）	提出	施工管理	着工後					
PLAN	ORG	施工計画書（変更含む） 打合せ簿の様式で提出			着工前			
		再生資源利用計画書 （建設資材搬入工事用）			着工前			
		再生資源利用促進計画書 （建設資材搬出工事用）			着工前			
DRAWINGF		完成図面			完成時			
PHOTO	PIC	工事写真			着工前			×
					施工中			
	DRA	参考図			着工前			
OTHR	ORG001	確認書 （確認・立会願、確認・立会結果書）			着工後			×
	ORGnnn	その他のデータ						

：受発注者間で協議の上、対象とするか決定する。